

令和7年度 杉並区施策評価シート I

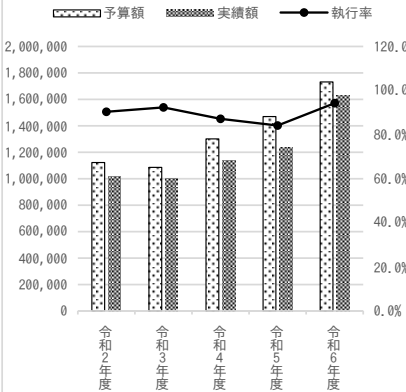
施策	09	質の高い環境を将来につなぐ気候変動対策の推進
分野	03	気候危機に立ち向かい、みどりあふれる良好な環境を将来につなぐまち
施策担当課	環境課	関係課

○気候危機に立ち向かうための行動が区民一人ひとりに浸透し、2050年ゼロカーボンシティの実現に向け、温室効果ガスの削減が着実に進んでいます。
○再生可能エネルギーの利用拡大や省エネルギー対策の推進により、エネルギーの有効利用が進むとともに、災害時等における安定的なライフラインの確保にも寄与しています。
○あらゆる世代の環境教育・環境学習をより充実させ、環境意識の醸成を図り、気候変動問題を自分事と捉え、区民一人ひとりがライフスタイルの一部として、環境に配慮した取組や自然との共生に向けた行動を継続的に実践しています。

指標名		指標説明	単位		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標年度 目標値
活動指標	再生可能エネルギー等の導入助成件数		件	計画	404	404	800	1,620	
				実績	325	773	1,205	-	
				達成率	80.4%	191.3%	150.6%	-	
	断熱改修等省エネルギー対策助成件数		件	計画	480	480	780	1,180	
				実績	680	569	794	-	
				達成率	141.7%	118.5%	101.8%	-	
	講座・講演会等の参加者数	環境活動推進センターで開催される講座・講演会等の参加者数	人	計画	1,340	2,063	1,935	1,784	
				実績	1,896	1,910	1,768	-	
				達成率	141.5%	92.6%	91.4%	-	
				計画					
				実績				-	
				達成率	-	-	-	-	
成果指標	区内の温室効果ガス排出量	オール東京62市区町村共同事業「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」算定数値（特別区協議会）	千t-CO ₂ eq	計画	1,489	1,409	1,329	1,249	令和12年度
				実績	1,616	1,636	1,571	-	848千t-CO ₂ eq
				達成率	108.5%	116.1%	118.2%	-	
	分類	社会成果（課題）指標							
	区内の太陽光発電導入容量	資源エネルギー庁「固定価格買取制度における再生可能エネルギー発電設備認定・導入量」	万kW	計画	2.55	2.7	4.03	4.56	令和12年度
				実績	2.63	2.94	3.48	-	7.2万kW
				達成率	103.1%	108.9%	86.4%	-	
	分類	社会成果（課題）指標							
	環境に配慮した取組を行っている区民の割合	区民意向調査による	%	計画	89	90.5	92	93.5	令和12年度
				実績	87.5	84.3	85.9	-	100%
				達成率	98.3%	93.1%	93.4%	-	
	分類	利用者満足度指標							
				計画					
				実績				-	
				達成率	-	-	-	-	
	分類								
				計画					
				実績				-	
				達成率	-	-	-	-	
	分類								
				計画					
				実績				-	
				達成率	-	-	-	-	
	分類								

		単位		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
施策コスト	事業費	千円	予算額	1,122,553	1,085,874	1,301,231	1,470,154	1,731,800	1,586,190
			実績額	1,014,475	1,002,916	1,134,386	1,236,927	1,632,692	-
			執行率	90.4%	92.4%	87.2%	84.1%	94.3%	-
	人件費	千円	予算額	368,618	391,365	382,648	445,993	450,157	442,876
			実績額	396,789	395,770	424,588	464,045	491,680	-
			執行率	107.6%	101.1%	111.0%	104.0%	109.2%	-
	総事業費 (事業費+人件費)	千円	予算額	1,491,171	1,477,239	1,683,879	1,916,147	2,181,957	2,029,066
			実績額	1,411,264	1,398,686	1,558,974	1,700,972	2,124,372	-
			執行率	94.6%	94.7%	92.6%	88.8%	97.4%	-
	国・都からの補助金等	千円	予算額	10,185	1,118	2,003	10,991	119	22,327
			実績額	10,014	1,778	5,227	36,491	33,142	-
			執行率	98.3%	159.0%	261.0%	332.0%	27850.4%	-
	総事業費伸び率 (予算額、実績額の対前年度比)	%	予算額		-0.9%	14.0%	13.8%	13.9%	-7.0%
			実績額		-0.9%	11.5%	9.1%	24.9%	-
	人件費比率 (人件費÷総事業費)	%	予算額	24.7%	26.5%	22.7%	23.3%	20.6%	21.8%
			実績額	28.1%	28.3%	27.2%	27.3%	23.1%	-

事業費の年度推移



特記事項

活動指標（１）再生可能エネルギー等の導入助成及び断熱改修等省エネルギー対策助成件数（２）電気自動車用充電設備設置助成件数から（１）再生可能エネルギー等の導入助成件数（２）断熱改修等省エネルギー対策助成件数へ、（３）環境学習個別学校支援校から（３）講座・講演会等の参加者数へ変更しました。成果指標（１）区内の温室効果ガス排出量は、計画（目標値）よりも実績が低い場合に、より効果があったと評価できる指標です。また、実績は当該年度において直近で把握できる２年前の数値で表示しています。

施策の成果	<p>2050年ゼロカーボンシティの実現に向け、温室効果ガス排出量削減につながる取組を着実に進めました。</p> <p>創エネルギー事業、省エネルギー対策の推進では、再生可能エネルギー等の導入及び断熱改修等省エネルギー対策助成などについて、当初の計画件数を上回る助成を実施しました。また、新たに断熱リフォームハンドブックを作成し、省エネルギー行動の普及啓発に努めました。</p> <p>環境教育・環境学習の充実、環境意識の醸成では、小中学生が環境学習の成果を話し合う小中学生環境サミットの開催や、自治体連携によるカーボンオフセット事業及び体験型森林環境学習を実施しました。このほか、ゼロカーボンシティ機運醸成事業では、科学体験施設「IMAGINUS」と連携した体験型企画展やワークショップ及び若い世代を対象にした杉並エコマップ作りフィールドワークを実施しました。これらの取組により、幅広い世代へ環境意識の醸成を図りました。</p> <p>区施設の環境対策の推進としては、区立施設の調達電力について、再生可能エネルギーへの転換を進めるため、区の電力調達のあり方を定めることを目的に取組方針を定めました。この方針に基づき、本庁舎で使用する電力に占める再生可能エネルギーの割合が100%となりました。</p> <p>気候変動対策の推進では、無作為抽出により選出された区民、及び事業者の参加による気候区民会議を開催し、会議から提出された意見提案に対して事業化等の検討を行いました。会議の開催報告や意見提案への対応については、シンポジウム等の機会を通じて広く区民に情報発信しました。また、環境に配慮した事業活動を行う区内事業者を認定する、すぎなみエコ事業者認定制度を新たに開始するなど、区民・事業者・区が一体となって気候変動対策を推進するよう取り組みました。</p>
-------	--

課題の分析	<p>区内の温室効果ガス排出量の直近で把握できる令和4年度の実績は、1,571千t-CO₂eqであり、令和3年度からは65千t-CO₂eq（約4%）の削減でしたが、目標値である848千t-CO₂eqの達成には、直近の実績からさらに723千t-CO₂eq（約46%）の削減が必要です。温室効果ガス排出量の令和3年度からの減少の要因の一つとして、再生可能エネルギー等の導入及び断熱改修等省エネルギー対策助成件数の増加によるものが寄与していると考えられます。</p> <p>区内の太陽光発電の更なる導入を図るため、再生可能エネルギー等の導入助成を拡大するほかに、新たな普及啓発方法を検討していく必要があります。制度面では、都が令和7年度から一定の条件下で建物を新築する際に太陽光発電設備等の設置を義務化しました。区においても「建築物再生可能エネルギー利用促進区域制度」の導入により再生エネルギー利用設備設置の促進を図っていきます。</p> <p>目標を達成するには、区や区民、事業者等が積極的に創エネルギーの推進や省エネルギー対策などを行うことが必要です。そのためには、区民や事業者等の温暖化対策への機運をより一層醸成し、区とともに対策に取り組むことを推進していきます。</p>
-------	--

改善・見直しの方向 中長期	今後の施策の方向性	拡充
	今後の進め方	<p>現状の区域における温室効果ガス排出量の削減ペースは十分でなく、2050年ゼロカーボンシティの実現に向けて、さらに取組を加速化させていく必要があります。さらに、2030年カーボンハーフが目前に迫る中では、より戦略的に脱炭素化を図っていく必要があります。そこで、今年度に採択された環境省の「脱炭素まちづくりアドバイザー」の支援や助言を受けながら、創エネルギー事業及び省エネルギー対策を推進していきます。</p> <p>同時に、気候変動対策をより多くの区民や事業者が自分事として捉えて、区と一体となって取り組んでいくための意識の醸成に取り組んでいきます。杉並区気候区民会議からも、区民の意識醸成や行動変容の必要性についての意見提案が出されており、令和7年度はユースを対象としたワークショップを開催し、将来世代が脱炭素社会に向けての主体性やリーダーシップを育む機会を提供しました。同様の趣旨の事業を継続的に実施していくことで、区民等の参加による気候変動対策を推進していきます。なお、その他の気候区民会議の意見提案については、気候危機対策推進本部において、引き続き事業化等に向けた検討を行っていきます。</p>

令和7年度 杉並区施策評価シートⅡ（施策を構成する事務事業）

【施策 09】【施策名称 質の高い環境を将来につなぐ気候変動対策の推進】 ※金額の単位は千円							
	整理番号	事務事業名称	実行計画事業	主要事業	令和6年度事業費	人件費	総事業費 施策から見た事業の方向性
1	020	区役所本庁舎等維持管理	○	○	810,477	136,443	946,920 推進（拡充）
2	021	庁有車の管理	○	○	144,384	23,210	167,594 推進（拡充）
3	025	区施設の保全管理	○		38,576	205,003	243,579 現状維持
4	414	杉並産エネルギーの創出と省エネルギーの推進	○	○	527,544	104,178	631,722 推進（拡充）
5	415	環境配慮行動の推進	○		4,270	11,821	16,091 推進（拡充）
6	423	自然環境の保全	○		11,455	4,535	15,990 現状維持
7	433	環境活動推進センター等の事業運営	○		95,986	6,490	102,476 現状維持
8		以下再掲事業の評価表					
9	379	私道整備助成					
10	382	道路の路面改良					
11	383	魅力ある歩行者優先の道づくり					
12	386	水害多発地域対策の推進					
13	388	河川維持管理					
14	391	雨水流出抑制対策等工事助成					
15	395	街路灯の新設・改修					
16	397	民有灯の助成（建設補助）					
17	405	公園のリニューアル					
18	407	みどりを創る					
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
41							
42							
43							
44							
45							
46							
47							
48							
49							
50							
合計					1,632,692	491,680	2,124,372
施策を構成する事務事業に関する特記事項		「自然環境の保全」（現状維持）令和8年度は自然環境調査及び河川生物調査の実施年度ではないためコストは縮小としています。 「杉並産エネルギーの創出と省エネルギーの推進」（推進（拡充））「環境配慮行動の推進」（推進（拡充））令和8年度は手段・方法を見直し事業の改善を図るためコストは現状維持としています。					